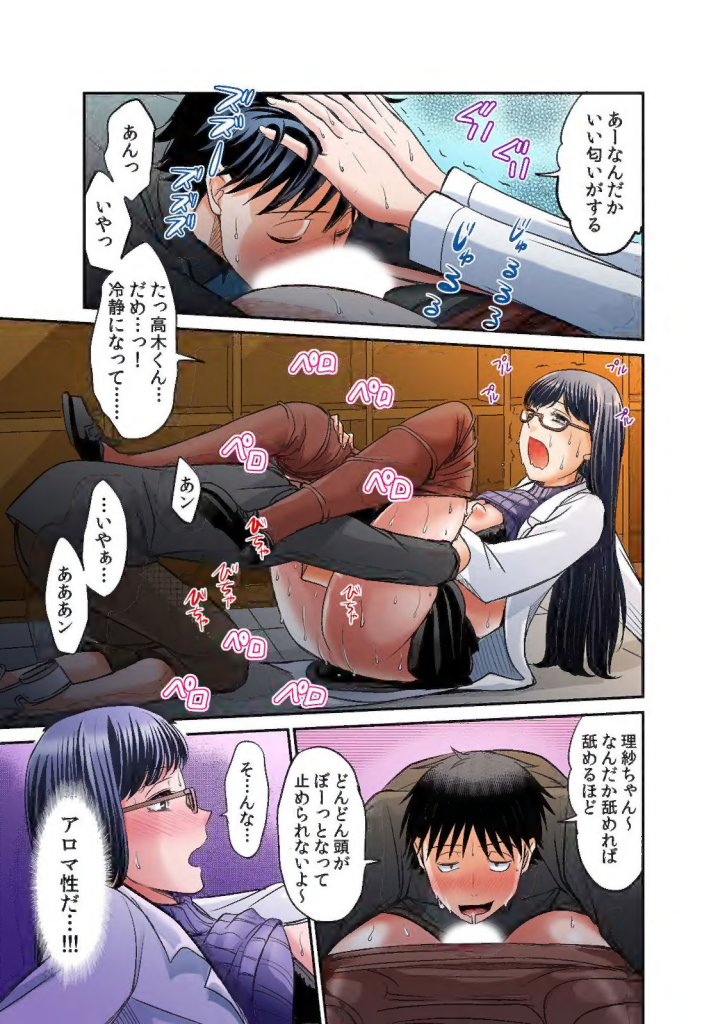
そんなに出したら
妊娠しちゃう
あまね紫狼
3
発情女子寮
ハーレム

理紗ちゃん
俺もう我慢
できないよー
い…っ
入れるよっ
だっだめぇ～
いっ…
入れないで
……っ
ん～～じゃあ
もっともっと
気持ちよくしてから
入れちゃうね～～
にまぁ～
ああ…
イランイランで
完全に
イっちゃってる…
トロ…
でもそれは
私も一緒…

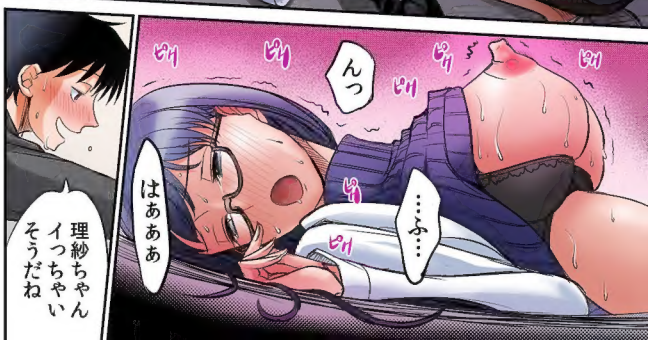
あ…っ
いやぁっ
そんな
ところ
舐めちゃ
……っ
ベロ
ベロ
ベロ


あーなんだか
いい匂いがする
ぐりぐり
じゅるるる
ズズーズズズ
あんっ
いやっ
たっ高木くん…
だめ…っ！
冷静になって……
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
あン
…いやぁ…
あああン
理紗ちゃん～
なんだか舐めれば
舐めるほど
どんどん頭が
ぼーっとなって
止められないよ～
そ…んな…
アロマ性だ…!!!

やだ…このままだと…私も流されて――……
ンっ
あ…っ
ダ…メ…
やぁ
っぁ
んん
っ
最後は
大変なことに……！
ああああン
ひぁやん
…あ
ペロン
ペロン
ペロン
ペロン
ペロン
ああああっっっ
すごいよ
理紗ちゃん
クリ●リスが
こんな大きく
なっている
もう
びちゃびちゃだよ
理紗ちゃん
いや…っ
は…恥ずかしい…
ここも
気持ち
良くして
あげるね

ヒイッっっ
あぁっあっー
きつっ
まさか
処女？
いやいやいや
いやぁぁ……っ
ぬぷ
抜いてっ
今すぐ！
無理だから
お願い！
ねぇ…高木くん
そんなこと言ったって
理紗ちゃんーー
腰が動いているよ
ぬちゃ
ぬちゃ
気持いいんだね
ぬちゃ
や…やだ…
違う…これは
イランイランの
せいよ……
や…
キュン
ほうら…
根元まで
入ったよ～

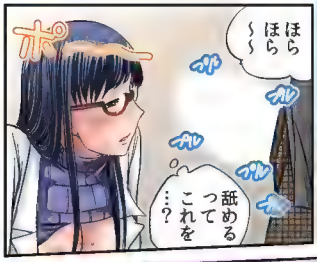
さぁ2本目いくよ～～
…ひ…
あぁ…
……ぁ
くちゅ…
あっ…
…なんか…
奥から…
くるぅーー


ぴくん
ぴくん
ぴくん
ぴくん
ぴくん
んっ
…ふ…
はあああ
理紗ちゃんイっちゃいそうだね

あヒ…
ほ～ら2本目も入った～♥
ピリ
ピリ
こんな感覚…知らない…
…おしっこが…
漏れちゃいそうな…
ボン
ボン
ぎゅうう
あぁ
あぁん
レロレロレロ
ちゅうう
あん
…や
つんつん
ギュプ
ギュプ
ギュプ
ギュプ
ギュプ
あっ

はぁあ
ちゃぷ
ちゃぷ
あぁ…腰が…
…腰が…動いて…
…もぅ…だ…め
おかしく…なっ…ちゃ
もう…っ
ちゃぷ
ちゃぷ
あ…
あ…っ
ああああああーーーー
ちゃぷ
ビク
ビク
ビク

はあ…
はあ…
ヒリ…
ヒリ…
ヒリ…
ヒリ…
…はあ…
い…今のは
…何…？
体全体に
電撃が走ってーーー…
ビリ
今度は俺の
番だねーー
ほら舐めて
え…？

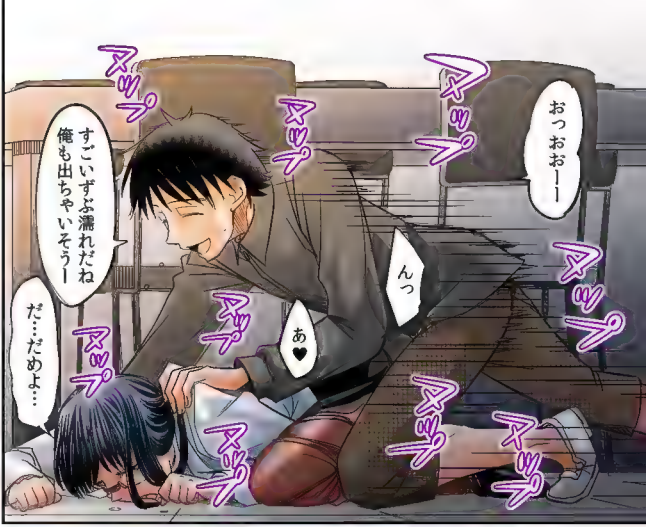

ほら
あ～ん
して！
ほら
ほら
～～
ポ
舐める
って
これを
……？

あー…
…もう…よく
わかんない…
パ
…ん
んん…
おおお～～
苦…いい

ダーメ！
くフっ…!!
ちゃんと舐めて！
Hii
んっ
ぐぷっ
ん～～
んんんっっ
はーい
こっち向いて～
エロい顔！
おおっ
舌が絡みつくぅ
ーーーでも…
ん…？
んぐ

今度は下のお口を～
にま～
ほらっうつ伏せになって
…？
ぱ～
はい！！お尻突き出して！
まっ…待ってもしかして…!!?
だっ…だめっ
わ…私っ初めてなの…だからこんな大きなのは…
グッ
イ
大丈夫大丈夫こんなに濡れてるんだから
スルッ
ピト…
無理よ!!無理いい
!!?
グッ
プ

は…ぁあ……
ヒィ
ヒィ
ビク
ビク
…な…何で…
何で……
…初めてなのに
き…気持ち…
いいの…？
ひぁ…
はー
はー
はー
はー
はー
はー
あぁあ
すげぇーきつい
ー
でも
むちゃくちゃ
絡みついて
くるー！
動くよ
あっ
あう
ああン
パン
パン
パン
パン
パン
パン
うわ～理紗ちゃん
エロい顔してるう
朝とは別人みたいだ
そのギャップに
ますます
興奮するぜ!!!

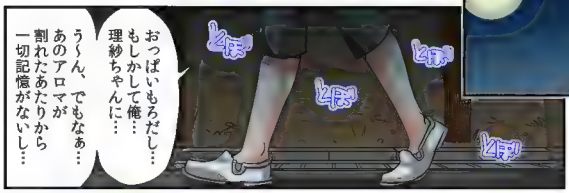

おっおおーー
すごいずぶ濡れだね
俺も出ちゃいそうー
だ…だめよ…
あ♥
んっ
アップ

…中は絶対にだめ……
イランイランは…妊娠しやすくなるのっ…!!!
そんなこと言ったてーー
理紗ちゃんのあそこが咥え込んで離してくれないんだからさ～
あ～出ちゃいそう～～
だっだめ中に出したらに…っ妊娠ーーーー
アップ

あーだめだっ
いやっ
いやいや
いや…っ
出る出る出る
ううう！！！
いやぁぁぁ
だめえええ！！！
ズル
はー
はー
はー
あぁ…
はー

すげ…
精液根こそぎ持ってかれた感じ…
疲れた……
ん…？
ええっ!!?

う…ううん…
おっぱいーーーー!!?
ら…
…わ…私――
えっ!!?
あの…俺…いやっ…
待って！誤解だ
キャーーーーー
バタバタバタバタ
やべぇ～～記憶がねぇーーーーーーー

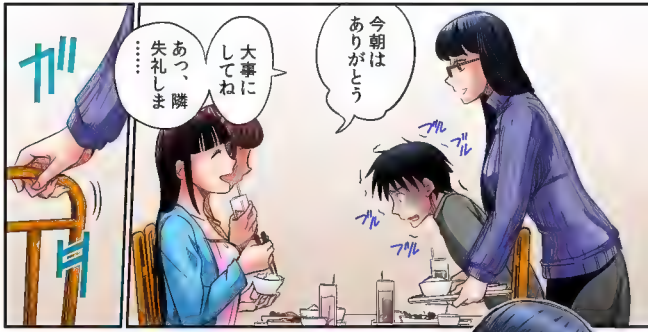

おっぱいもろだし…
もしかして俺…
理紗ちゃんに…
う～ん、でもなぁ…
あのアロマが
割れたあたりから
一切記憶がないし…

…いや…
記憶がないって
ことは――
俺やっちゃった…？
やったのか俺!!?
やべぇっぞお
～～～
理紗ちゃんに
やっぱり
確認した方が
いいよな…
未遂だったと
しても
あんなの
凛ちゃんに
知られたら…
あ～～
せめて今日は
会いません様に～

あ…
高木ーー
こんばんは…!!

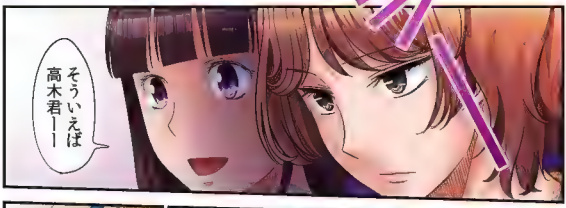
なに考えてんのよ
どうせなんか
いやらしいこと
考えてたんでしょ
な…っ
一緒にいい？
明日香ちゃん
ほらっ
楽しくご飯
食べよっ
図星だあ～
うっ
うるせー!!!
放課後
大変だったね
え…っ!!!
ビクッ
掃除ーー
してたんでしょ？
あっ
うん…
ビク
ビク
私たちは
水着買いに
行ってたの…
今度みんなで
泳ぎにいかない？
う…
うんーー
ぴよーん
も～らいっ
あっ!!!

俺のエビフライ――――――
え？嫌いじゃないの？大好物だし！
そうなの？全然食べてないからてっきり――
……今日は色々あって食欲ないんだよ……
あ！
理紗ちゃん～～！
キリ
こっちこっち！


今朝はありがとう
ブル
ブル
ブル
ブル
大事にしてね
あっ、隣失礼しま……
カリ

理紗ちゃんがこんなに遅くに食事なんて珍しいね
ど…どうも…
ペコ
ドキ
ドキ
ドキ
あっ…あ…
アロマの調合に夢中になっちゃって…

き…気まずい――――……
プイ
プイ


そういえば高木君――

理紗ちゃんのアロマオイル使ってみた？
いっいやまだ…っ
ブン
ブンブン
理紗ちゃん高木君にあげたアレ何だったの？
もぐもぐ
いっイランイランよ……
へぇ～どんなの？

濃厚な甘い香りを持ち
とてもエキゾチックな香りで
アドレナリンの流出を抑えて
幸福感をもたらしてくれる
不安や怒りを取り除き
緊張感を和らげるアロマです
そのため不妊治療にも
効果あるそうです
かおあ
やっやだっ
私ったら
いつもの
調子で…
じゃあ妊娠しやすく
なるってことよね！
へぇー
すごい～
そっ
そうね…
チラ…
へっ
!!?

あ…
ううん…
ど…っ
どうしたのぉ
!!!!
理紗ちゃん
～～～～……
やっぱり俺
なんかした!!?

ぎゅ
ほらほら
理紗ちゃん
全然ご飯
進んでないよ
ちょっと
食欲が
……
高木君と
同じこと
言ってる～
……あやしい……

じゃあ…
わ…
私――
…そ…その…
用事があって…
部屋で食べるね
ガヤ
え…？あ…
理紗ちゃん
バイバイ――
理紗ちゃん!!
あ……
おっ俺っ
何か理紗ちゃん
に――

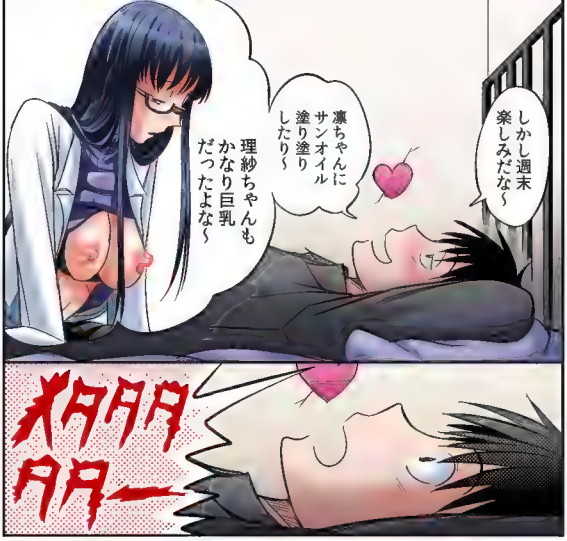
あっあ…
ごめん！
…えっとその…
何か俺――
失礼なことを……
何話してるのかなぁ？
さぁ
ん……
うーん…うん
ありがとう？…
…じゃあ
え？
ありがとう
？？？
怒ってたんじゃ
ないのか!?
あ…うん
バイバイ…

何話してたの？
オマエー理紗ちゃんに何かしたんじゃないの？
いっいやなんにもしてねーし
記憶ないからHな事したかもしれないけど…
ところでさっき話してた水着の話なんだけど…
あっうん何ー？
近くに作ってたレジャープールがオープンしたんだって
それで今週末高木君も一緒に行けたらな…って
プール？まだ夏じゃないのに!!?
ウソ～
アロマっ！アロマのこと聞いてたんだよ！
――さっき腕を掴まれたのに大丈夫だった…
彼の強引なプレイのお陰で男性嫌い克服できたのかも――
バーカ！こういうのは年中やってんの
どうかな？
私と明日香ちゃん理紗ちゃんも一緒で――

プールかぁ～
…水着大胆すぎたかな……
もわ
もわ
もわ～ん
行くっ！
行くーーー!!!
本当っ！うわ～楽しみ♥
あ～～～しまった理紗ちゃんにまだ言ってなかったんだ!!
ガタ
ちょっと行ってくるね！
バタ
バタ
バタ
バタ
バタ
バタ

凛の水着姿
想像してたでしょ
このスケベ!!!
ドカ
いっ…
てぇ～～
何すんだよ!!

結局理紗ちゃんの
ありがとうの意味って
なんだったんだろう?
なんか今日も
色々あったな～


しかし週末楽しみだな～
凛ちゃんにサンオイル塗り塗りしたり～
理紗ちゃんもかなり巨乳だったよな～
メラメラ
ラー

おどろいた～
明日香か…
何だ？
何だ？
プリプリプリ
ゲゲゲゲ!!

痛っ
痛〜い
何やってんだ？お前――
ビキッ
ビキッ
ビキッ
高木っ!!
腕がツったのよ〜!!
見てないで助けてよ！
もしかしてオ●ニーしようとして？
バカ！違うわよ！
俺の脚を蹴った罰だな！
ごめん！だからお願い〜〜
わかったわかった

ギィ
入るぞー！
へぇ～～
全然間取り違う～～
…でどこにいるんだ？
こっちこっち！
こっち？
ガラ
ガラ
ガラ
…す…すごいカッコ…どういう状況だ？
…い…痛…
週末の水着を試着しようとしたら…ツっちゃったの……！
Hなことしてないかこれ!!
ビキ
ビキ

へぇ
どれどれ～？
ちょっと～
見るのは
腕よ！
えっえろい…
なんという
卑猥な
カッコだ…
となると
ここは――
にま～
あっ…あんっ
ツツ！
どっどこ
触ってんの
よっ!!
や…
やめ…て
スリ
スリ
スリ
スリ
ダメ…っ
ダメ～～
お前そんなこと言って
シミになっているぞ
しゃん

濡れ…てな…んてない……
じゃぁこの音何だよー
ん？この紐――
めちゃ
めちゃ
ゆっ
ゆっ
ビヨ
ビヨ
ビヨ
…人が動け…ないの…をいいことに……
やだ…恥ずかしいポーズだからいつもより感じて……
あっっ!!!
グイ
ギュッ
な…っ
俺はお前のビキニから伸びてる紐を引っ張っただけだよーん
敏感なとこを挟んで～
あっ
はじくっ！
ビ
ン

あーあ水着びちゃびちゃ～糸引いちゃってるし

やっ…

ほれほれ！

ズリ

ズリ

ズリ

ズリ

ビリ

ビリ

ビリ

ビリ

あふ

いやぁぁぁダメだって…あああああん

あ

ビクッ

ビクッ

ああああもう…も

ぬちゃ

イっ…っ

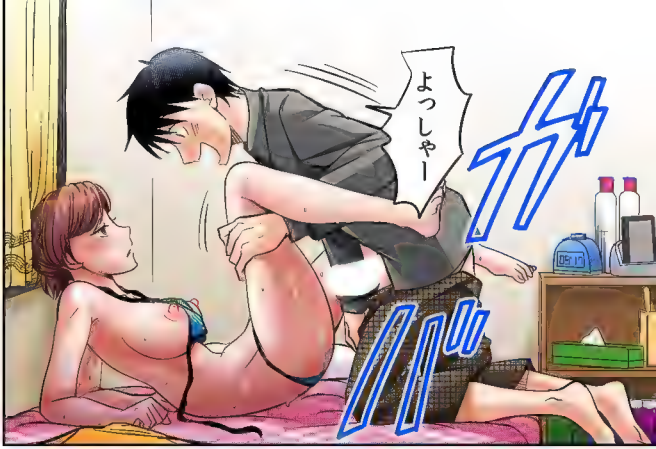
イっちゃ…

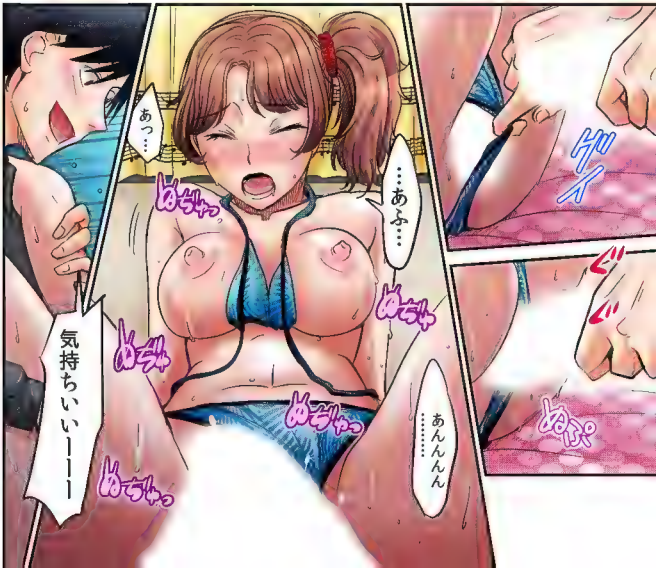
ううううーーー

…あ…
手…
治った――
たっ
高木――

明日香――
俺もう我慢
できねぇ
やろうぜ――

なっいいだろ!?
お前も
ぐしょぐしょ
なんだし——
ほら脱げよ!
待って…!
——下は
脱がさない
で——
…だったら
……

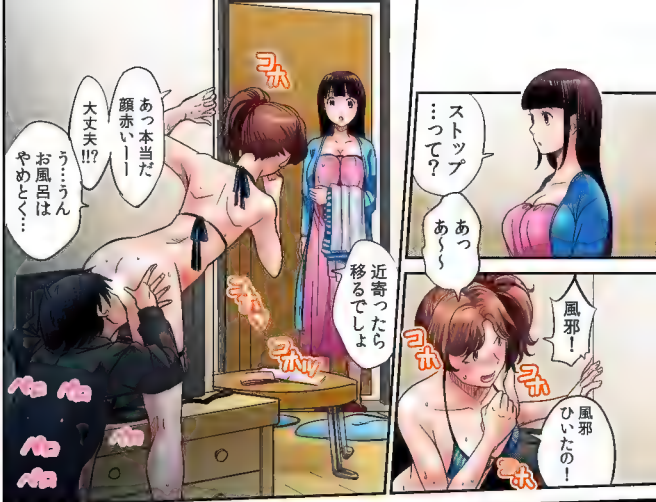

よっしゃー

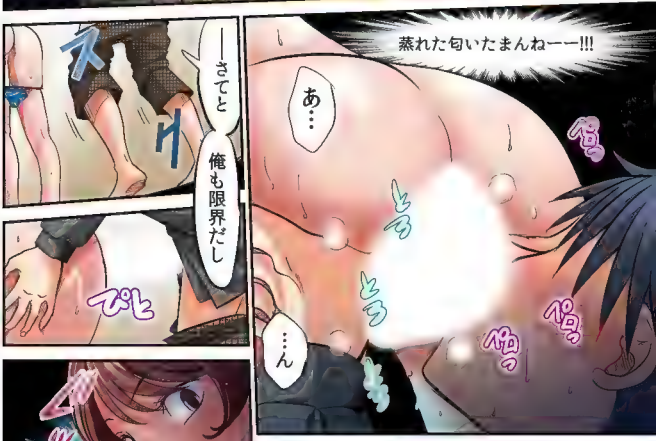

あっ…
…あふ…
あんんんん……
気持ちいいーーー
ぬちゃっ
ぬちゃっ
ぬちゃっ
ぬちゃっ
ぬちゃっ
ゲイ
ぬぷ

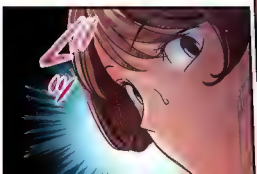
あン
あ
ぎゅっ
ぎゅっ
あっ
ぬプ
ぬプ
ぬプ
んぁあぁん
ぬプ
ぬプ
ぬプ

明日香ちゃんー！
コン
コン
コン
……
ドン
明日香ちゃん
いないのー！？
開けるよー
ちょっ…
どいて！
布団に
潜って！
いるいる
いるよー！
待って！
開けない
で！
きゃっ
どうしよ
水着だよ～～
そ

きゃっ!!?
や…っ
明日香ちゃん!!?
ストップ!!!
どうかした?
あっあ～～ストップ!
う…ううん
高木～～～
お風呂まだだったんだな!
ニヤリ
は…恥ずかしい
ペロ


風邪ひいたの！
風邪！
あぁ～～
ストップ…って？
近寄ったら移るでしょ
コホ
コホ
コホ
コホ
コホ
コホ
あっ本当だ顔赤いーー
大丈夫!!?
う…うんお風呂はやめとく…


蒸れた匂いたまんねーー!!!
あ…
とろ
とろ
ペロっ
ペロっ
…ん
――さてと
俺も限界だし
ぴと



やべぇー
バレたら
まずいのに
腰が止まら
ねぇーー
ん…
ん…っ
んんん…
ぬぷん
ん
随分悪そう…
薬は飲んだ？
貰って
くるよ！
飲んだ…
から…
本当？
それどころか
すぐそこに
凛ちゃんが
いると思うと
ますます興奮
する…っ!!!
…だから
もう……
お願い
だから
出て
行って
…うん
わかったーー

お大事にね
パチーン
……は…
はぁぁ……
あ…っ
くぱっ
……も…う
イ……
イク…っ

お…れもっ
…っ
ぬぷ
ぬぷ
ぬぷ
あーーー
イクうううう
ビク
ビク
ビク

…ねぇ
高木――
ん？
――私のこと…
どう思ってんの？
え？
どういうこと？
ふんっ
プイ
なんでもない
？
男性更衣室
お…
AQUA
PARK
屋内レジャープール

おおーーー
遊ぶぞーーーー!!!
AQUA PARK
高木君ーー
何叫んでるのよ～
凛ちゃん!
か…可愛い♥
やだ…あんまり見ないで恥ずかしい…

ヤベ…勃ちそう……
おーい私もいるんですけど
あ…あの……
あーーーーーー
理紗ちゃん!!!
うわ~すごいプロポーション
…ちょっと昔の水着しかなくて――……
どうしよう恥ずかしい…
俺の勃起不可避なんですけどーーーー!!!

ぽいぃ～ん
理紗ちゃん胸大きい～
凛ちゃんこそ…
で…でも大丈夫？水着パツパツ…
母に送るように頼んだら妹のが…
胸のサイズが違いすぎて…
あんたも準備運動しなさい
クイクイ
お～～眼福眼福～！
おおっ！おっぱいポロリが期待できそう～
凛ー理紗ちゃんウォータースライダー行こうよ～!!
AQUA
PARK

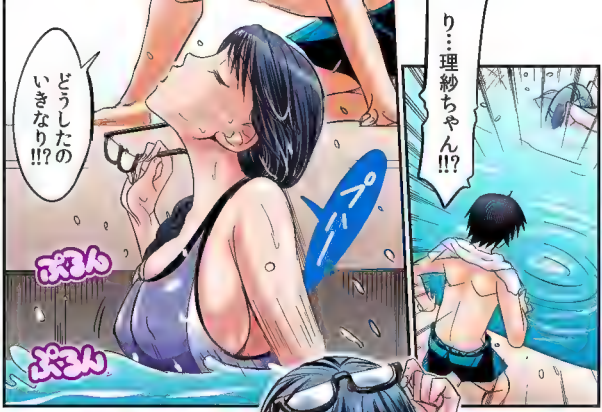
高木君も
行こ行こー！！
むぎゅ
ドキッ
むむむ胸が
当たってるよ
凛ちゃん～～!!!
ヤバっ
勃起…
あっ俺…
高所恐怖症だから
下で待ってるよ
そして水着の
食い込みや
おっぱいポロリを♥
わ…私も
怖いから
……
そっか～
結構のぼる
もんね…
うん…
ごめんね
なんだ残念…
一番可能性
あったのに～

…違うの…本当はあんなの乗ったらもっと水着が食い込んじゃうことになるから……
キュッ
あ～前も引っ張られてキツキツ…恥ずかしい～
タオルも更衣室に置いてきちゃったし
高木君の貸してくれないかな…でもどうやって言えば……
理紗ちゃん…ずっと後ろ歩いてるけどもしかして俺のこと避けてる…？
やっぱり俺記憶のない間に何かしちゃった？
すごーい！
かなり並んでるね
見たか？今の子――
1人になるのを待つか――
ん？

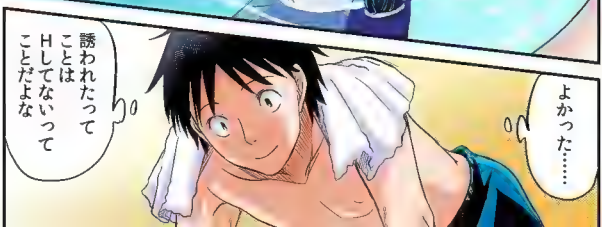
ビキニの子モデル？
どうする？誘ってみる？
すげぇ巨乳
うわ～可愛い！
ありがとう～
おっぱい～こら！

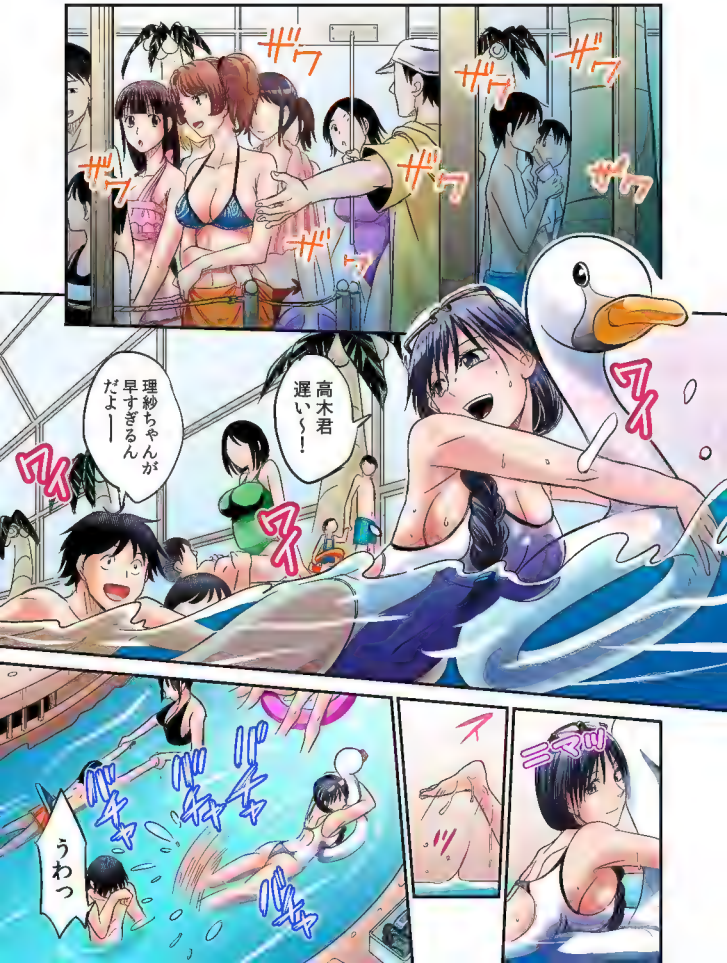
ふふ～んこの2人は俺の連れだもんね～
優越感!!
見た？あのおっぱい
エロい身体してる～
もしかして痴女？
お尻丸見え♥
ああ…どうしよう今すぐ逃げ出したい…

じゃあ並んでくるね――！
さぁ俺も下で待機す…
え!!?


り…理紗ちゃん!!?
どうしたのいきなり!!?
プハー
ぷるん
ぷるん

ごめんなさい
突然泳ぎたくなって…
本当はお尻を隠したくてだけど……
ねぇ凛ちゃん達の順番まで高木君もこの流れるプールで遊ばない?

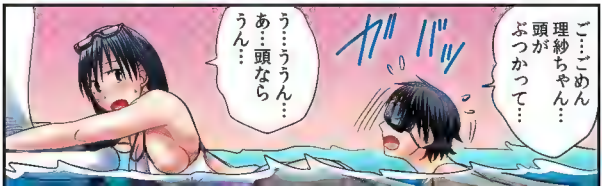

よかった……
誘われたってことはHしてないってことだよな


ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
高木君遅い～！
理紗ちゃんが早すぎるんだよー
クイ
クイ
クイ
ニマッ
バシャ
バシャ
バシャ
バシャ
うわっ

先行くねー
あ～～……
水が目に～
くそ～
ご自由にお使い下さい
おっ
あ～
気持ちいい
今朝この水着が
届いた時は
行くの止めよう
かと思ったけど
こうして
浸かっていれば
見えないし
来てよかった！
ゆら～～
よ～し
水中眼鏡の
おかげで
追いつくぞ～
今度は俺が
いたずら
する番だ！
んん!!?

嘘だろ…
オマ●コ
見えてる
――!!!
水着が食い込んでるのか～～～
うわっ中も見えてるっ
流れるプール
これより
プールの水流が
パワーアップ
しますっ!!
そっか…
ずっと後ろを
歩いてたのって……
ゆ～ら～
え?
えっ!!?
え～～～

ムニュ
キャアッ!!
ひぃぃぃ どうしよう〜
つん つん つん
水に押されて離れらない…っ
…やぁぁ ダメぇ…
んんんっ…
ビク ビク ビク
ビク


ご…ごめん 理紗ちゃん… 頭が ぶつかって…
ガ バッ
う…ううん… あ…頭なら うん…

うわぁ――
ガー
ガー
よかった…
嘘の言い訳が
通った……
本当は
鼻先で
柔らかさを
堪能～！
更に水量
アップします
――！
ガン
…やっ
ムニ
ムニ
ごめん！
は…
離してっ

はーいみなさーん
さらに水流
パワーアップ
MAXでーす！
ま…待って…
波に押されて
体勢が…
そんな…
ちぎ
ちぎ
…あ…
わ～～
ヤバイ…
勃起――…
ムク
た…高木君…
なにか…当たって……
ごめん
本当に
そんなつもり
じゃ……
ズル
ズル
うわっ
ギュ～ン
ぬぷぷん
!!!?

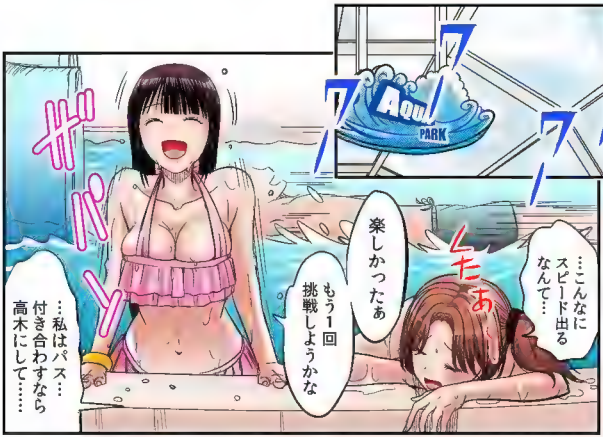
…や…
Hガガガ
やべぇぇぇ
挿っちまった
――――!!!
た…
高木君
っっ…
だめよ…
…だめぇ
ここここ
これは…
不可抗力
で――!!
…早く
抜いてっ

わかってる
わかってるけど――
理紗ちゃんのアソコ…入り口が締め付けて抜けないんだよ――
ギチ
ギチ
ああぁんんん…っっ
やぁん…
ギチ
ギチ
ギチ
ギチ
ギチ
ギチ
んっん…
あン
ンぅ
あぁ…高木君のあれが奥まで……
…ああん…この感覚…前と同じ…奥から込み上げて…
どうして…？今回はアロマは使ってないのに…
や…
あは…
んん…

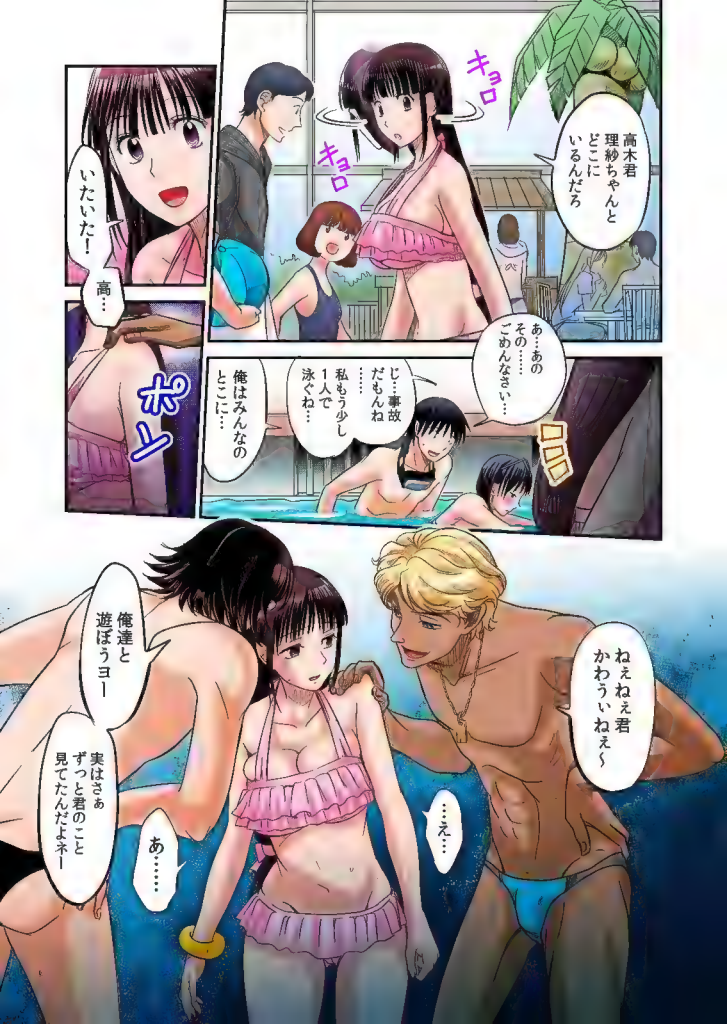
…なんでこんなに気持ちいいの!!?
…ひぁん
あ♥
ああ♥
いゃん…あ…フ…
スゲ――スゲ――スゲ――
あぁン
あ
乳首はコリコリだし
膣はものすごく締め付けてきて
やあ…
気持ちよくて腰が止まらない!!!

昨日の明日香との水着セックスもたまらなかったけど
水中挿入って超気持ちいい～!!また違う感触だ!
あっ
ダメ…ぇ
高木…くんこれ以上は私…私…
高木君っ…
ご…ごめん水流が弱くなってきたからなんとか
や…やべぇ気持ち良すぎて我を忘れて最後まで突っ走るとこだった
今から流れるプール逆流します!

おわっ
キャッ
ミヤ
うおおおお…!!!
ビリ
ああああン
ビリ
ビリ
ビリ
ビリ
ドクン
ドクン
ドクン
ダメえええ…

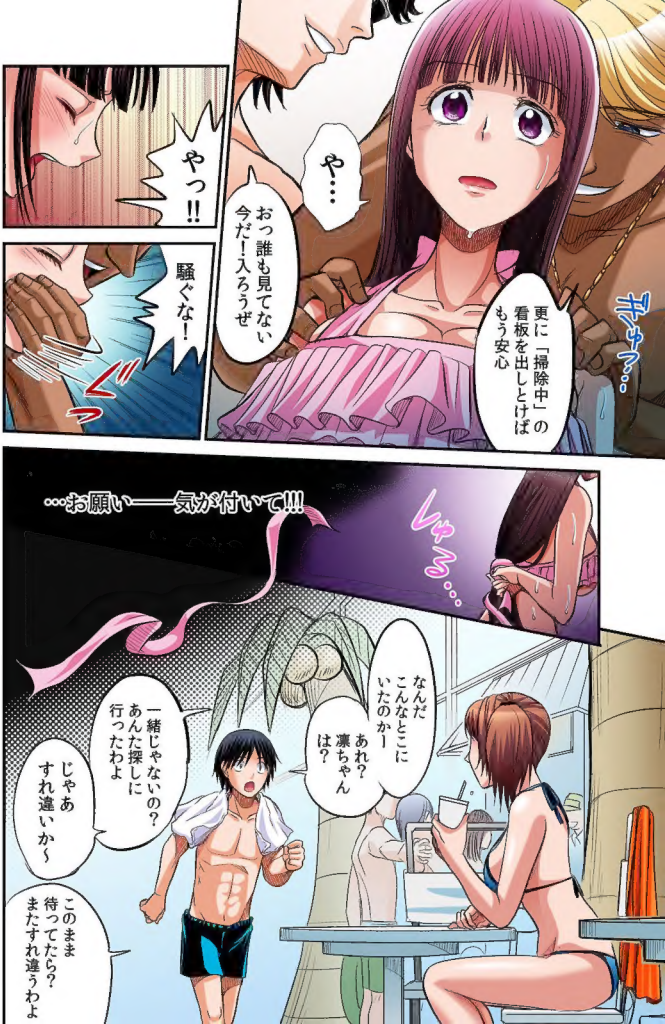

…こんなにスピード出るなんて…
ムたぁ
楽しかったぁ
もう1回挑戦しようかな
…私はパス…付き合わすなら高木にして……
ザパ〜
AQUA PARK

…でも高いところが――
あれ？高木君は？
理紗ちゃんと流れるプールの方に行ったの見えたよ
キョロキョロ
じゃあ行ってみる
私はジュース買ってくるから
うん！


高木君
理紗ちゃんと
どこに
いるんだろ
キョロ
キョロ
いたいた!
高…
ポン
あ…あの
その……
ごめんなさい…
じ…事故
だもんね
……
私もう少し
1人で
泳ぐね…
俺はみんなの
とこに…
ニコニコ
ねぇねぇ君
かわいぃねぇ〜
…え…
あ……
俺達と
遊ぼうヨー
実はさぁ
ずっと君のこと
見てたんだよネー

超おっぱいでけえ～
きゃっ
むぎゅ
痛っ…
声出したらもっと痛い目にあわせるぞ！
…どうしよう…怖い……
…震えて何もできな…い……
大人しくしてたら優しくしてやっから
もしかしてスライダー終わった？
――そうだった私――
元々は引っ込み思案で男の人が苦手で…しゃべることもできなくて
高木君に出会って変わったつもりでいたけど…そんなことなかった――……

助けて
高木君っ
気付いて
明日香ちゃん
……っ
ちょっとあっちに
行くだけだからさぁ
プル
プル
プル
プル
ねぇ名前なんてーの？
何歳？
どっからきたの？
ポ
イ
そんな
震える
なよ～
ほら
見えて
きた
あの男子トイレ
ほとんど
人の出入り
ないんだよね～


ギュッ…
更に「掃除中」の看板を出しとけばもう安心
や…
おっ誰も見てない今だー入ろうぜ
やっ!!
騒ぐな!
…お願い——気が付いて!!!
しゃろ…
なんだこんなとこにいたのかー
あれ?凛ちゃんは?
一緒じゃないの?あんた探しに行ったわよ
じゃあすれ違いか〜
このまま待ってたら?またすれ違うわよ

んん――
ん――っ
ギュッ
ヌル
ほ～ら♥もうすぐ見えちゃうよぉ
ピンク～♥処女マ●だぁ
くぱぁ
はいご開帳♥
んっ
ううっ
んんんっ
んっ
んっ
んんん!!

おっぱい美味し～
んぐっ
うおおお指すらキツキツだぜ
こん中にねじ込めると思うとそれだけでイっちゃいそうだ
ん～～～～
後ろの処女は俺にくれよ
ちゅぱ
ちゅぱ
んんん
んーー
…助けて…
助けて！
高木君　助けて――っ!!!

恥辱、凌辱、調教責めまくり!

著者：あまね紫狼

発行所：ＳＴＤパブリッシング

この作品はフィクションです。実在の人物団体事件とは一切関係ありません
本作品の無断複写・複製・転写を禁じます。